

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 令和6年 2月 8日

事業所名: Kidsサポート 遊楽

サービス種類: 児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員(10名)に応じた指導訓練室等のスペースを確保しています。また、そのスペースも間仕切り等を活用して、利用者が落ち着いて療育を受けられるように工夫しています。	概ね満足されています。	現状を維持して、楽しく活動できるように工夫します。
	2	職員の適切な配置	基準以上の人員配置及び加配職員を配置しています。	概ね満足されています。	基準を遵守した運営を続けます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚支援を用いて見通しをもって活動に参加できるように配慮しています。	概ね満足されています。	子ども一人ひとりに合わせた支援、配慮を行います。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	活動後の清掃の徹底と利用者に合わせて活動スペースの確保に努めています。	概ね満足されています。	今後も快適な活動空間の維持に努めます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日話し合いをして支援の振り返りを行なっています。		話し合いを活用して、より良い支援が行えるようにします。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	未実施		良い評価をしてもらえる施設運営を目指して取り組みます。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎日話し合いをして支援の振り返りを行なっています。外部研修についても積極的に参加を促しています。		今後も継続して取り組みます。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者からの聞き取りと評価ツールを用いての確認を定期的に行い、支援に反映できる計画を作成しています。	概ね満足されています。	今後も子ども一人ひとりに合わせた支援記録の作成に努めます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	利用時の様子を反映させ、個別活動、集団活動両面から目標達成に向けたアプローチができる計画の作成に努めています。	概ね満足されています。	今後も子ども一人ひとりに合わせた支援記録の作成に努めます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者が見てもわかりやすい支援内容の記録に努めています。	概ね満足されています。	今後も子ども一人ひとりに合わせた支援記録の作成に努めます。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	毎日の話し合い内容に取り入れることで、常に支援計画に沿った支援ができるように心掛けています。	概ね満足されています。	支援計画に沿った支援が行えるよう努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	翌月のプログラムについて意見交換をするミーティング日を設けて、より良い活動プログラムが立案できるように取り組んでいます。		職員の参画しやすいミーティング運営して、チームでの活動プログラム立案に努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	毎日話し合いをして日々の活動内容の確認や意見交換をすることで、きめ細やかな支援が行えるように努めています。		話し合いを活用して、より良い支援が行えるようにします。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	翌月のプログラムについて意見交換をするミーティングや毎日の話し合いをすることで、その時に必要な支援が行えるように努めています。		職員の参画しやすいミーティング運営して、チームでの楽しい活動プログラム立案に努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日話し合いをして日々の支援内容の確認や意見交換をすることで、職員の役割分担について情報共有できるように努めています。		話し合いを活用して、より良い支援が行えるようにします。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日話し合いをして日々の活動内容の確認や意見交換をすることで、きめ細やかな支援が行えるように努めています。		話し合いを活用して、より良い支援が行えるようにします。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援終了後速やかに記録をとることを心掛けているほか、毎日の話し合いの中で支援についての振り返りを行なっています。		今後も継続して取り組みます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	利用開始の半年後を目安に、モニタリング及び計画を作成するほか、状況に応じて随時支援計画の見直しを行なっています。		適時実施できるように取り組みます。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者や利用者に応じて関係の深い職員が参画できるように取り組んでいます。		今後も継続して関係機関との連携をとり、適切な関係性を築いていけるようにします。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	関係機関との情報交換を密にして、より良い支援のための連携を行なっています。		今後も継続して取り組みます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	現状該当者はいませんが、支援が実施できるような体制は整えています。		今後も継続して取り組みます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	定期的に情報交換をして連携を行うことで、より良い支援につながるよう努めています。		今後も継続して取り組みます。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域交流スペースで活動することで、ともに活動する機会を創出できるように努めています。	実施しているのかわからないとのご意見がありました。	今後も継続して交流機会を創出するとともに、保護者にも伝わるように発信します。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症予防対策の観点から実施しておりません。感染症の流行状況をみながら地域交流ができる活動を実施できればと考えています。	概ね満足されています。	感染症予防の対策を十分にとり、行政に確認をとりながら実施に向けて取り組みます。
	保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に丁寧に説明するとともに、必要に応じて随時説明機会を設けています。	概ね満足されています。
2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		個別支援計画の作成後、計画書を用いて説明を行なっています。	概ね満足されています。	より良い説明ができ、安心してもらえるように努めます。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		希望される方につきましては支援を実施しております。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、必要とされる支援が提供できる施設を目指します。
4 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底		連絡帳を用いた情報交換をしています。必要に応じて電話や面談にて情報交換を行なっています。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、必要とされる支援が提供できる施設を目指します。
5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施		希望される方につきましては支援を実施しております。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、必要とされる支援が提供できる施設を目指します。
6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		感染症予防対策の観点から実施できておりません。感染症の流行状況をみながら、活動が実施できるように準備しております。	概ね満足されています。	感染症予防の対策を十分にとり、行政に確認をとりながら実施に向けて取り組みます。
7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		苦情対応マニュアルを定め、マニュアルに沿って対応を行うよう取り組んでいます。また、委員会活動、研修を定期的に行なっています。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。
8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		視覚支援を活用するなどして、最適な支援が行えるように配慮しています。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		お迎え時や送迎時などを活用して情報共有に努めています。	概ね満足されています。	各種SNSを活用するなど、今後も継続して取り組みます。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応		契約時に説明をして保護者から同意を得るとともに、職員向けの研修を定期的に行なっています。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組みます。
非常時等	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを定め、マニュアルに沿って対応を行うよう取り組んでいます。また、委員会活動、研修を定期的に行なっています。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的避難、救出その他必要な訓練の実施	各種マニュアルを定め、マニュアルに沿って対応を行うよう取り組んでいます。また、定期的に必要な訓練を行なっています。	概ね満足されています。	今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	各種マニュアルを定め、マニュアルに沿って対応を行うよう取り組んでいます。また、委員会活動、研修を定期的に行なっています。		今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
4 の 対 応	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	各種マニュアルを定め、マニュアルに沿って対応を行うよう取り組んでいます。また、委員会活動、研修を定期的に行なっています。		今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。
	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現状該当者はいませんが、適切な支援が実施できるような体制は整えています。		今後も継続して取り組む中で、適切な支援が行える事業所であると信頼を積み重ねていけるように努めます。
	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	各種マニュアルを定め、マニュアルに沿って対応を行うよう取り組んでいます。また、委員会活動、研修を定期的に行なっています。		今後も継続して取り組みます。